Rotary
白河西ロータリークラブ
SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2024−25年度クラブ目標

『思いやりがある　感謝のロータリー』

ロータリーのマジック

2024−25年度国際ロータリーテーマ

創立１９８６年

会長　阿部克弘
幹事　十文字光伸

第1845回例会

令和７年３月13日（18：30～19：30）

○ソング
　●四つのテスト
○スマイルBOX
　●**阿部克弘会長**（本日は秋山ジュペルサロさん入会おめでとうございます。またホームミーティングの発表有難うございます。）
　●**十文字光伸幹事**（今週もホームミーティング発表ありがとうございました。）
　●**永野文雄会員**（新しい会員の秋山さんよろしく。本日発表のホームミーティング書記の会員ありがとうございます。）
　●**山縣栄寿会員**（誕生祝ありがとうございます。高齢者という区切りの中に入りました。終活を見据えて残りの人生楽しみたいと思います。３／22の盲導犬イベント、多数の参加お待ちしております。）
　●**運天直人会員**（３月10日にCAUコンテナ白河ベースの屋号でコンテナの展示場をオープンしましたが、おかげ様で新規開店しましたので、ぜひ皆様のお越しをお待ちしております。成井さんお花ありがとうございました。）
　●**佐藤幸彦会員**（誕生日プレゼント、ありがとうございました。先週、娘・三女の有紗が、結婚しました。）
　●**矢田部錦四郎会員**（誕生祝ありがとうございました、71才になりました。SAAではスマイルする時間がありませんでした、まとめてスマイルします。）
　●**佐川京子会員**（まずはじめに、第５班ホームミーティングの報告を運天さんありがとうございました。今日は、お誕生日と結婚記念日のお祝いをいただきましてありがとうございます。今年は私たち夫婦結婚記念日をすっかり忘れていたら、お花屋さんが来てかわいらしい花のプレゼントをいただきました！夫もとっても喜んで“ロータリーに感謝”と言っていました。ありがとうございました。）

【今週の仮メイクアップ会員】第2回ホームミーティング
　●3月11日　1班
　青木大、山口治、諸橋和典、白岩修一、鳴嶋三夫、矢田部錦四郎
　●3月5日　5班
　佐川京子、運天直人、吉田充、佐藤弘、永野文雄
　●3月4日　8班
　鈴木孝幸、中嶋一貴、上杉謙太郎、兼子聡、瀬谷隆志、成井正之、山縣栄寿、十文字俊之
　●３月11日　9班
　須藤正樹、大住由香里、遠藤敦、鈴木浩一郎、永山龍大郎、宮本多可夫
　●2月17日　10班
　鶴丸彰紀、山田顕一郎、石川格子、長克則、藤田龍文、渡部勝也、近藤勝人

▶第1845回例会出席状況　（R7年３月13日）

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	５４名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	１９名
Ⓣ 全正会員数	７３名
Ⓒ Ⓐの出席者数	２６名
Ⓓ Ⓐのメイクアップ者数	０名
Ⓔ Ⓑの出席者数	９名
Ⓖ＝Ⓒ＋Ⓓ＋Ⓔ（メイクアップ補填後の出席会員数）	３５名
Ⓗ＝Ⓣ－（Ⓑ－Ⓔ）	６４
Ⓘ＝Ⓖ／Ⓗ×１００（例会出席率）	５４．６％

本日のプログラム

■会長の時間　　阿部克弘会長

皆さん、おばんでございます。本日もお忙しい中、ご参加をいただきましてありがとうございます。本日は大変風も強く花粉もかなり飛んでたそういう中、出席をいただきましてありがとうございます。それでは、まず初めに新会員の方をご紹介させていただきます。「東京第一ホテル新白河」で今まで小山さんという方がメンバーにいらっしゃいましたけども、今日第一ホテルのユニフォームを着ていらっしゃいますので、ちょっとどうしたのかなと思われる方もいらっしゃいますが、小山さんに代わりまして秋山・ジュペル サロさんが入会していただきましたので、どうかよろしくお願いいたします。これで白河西ロータリークラブも女性会員がですね、前回、高田久美子さんが入会していただきまして、今回は交代で人数は増えませんがこれで女性会員が11名になりました。女性の比率が大体15パーセントになりまして多分、県内のクラブを見渡しても結構多い数字じゃないかなというふうに思います。これからの秋山さんのご活躍を期待しておりますので、どうかよろしくお願いしたいと思います。先程も申し上げたように、今日朝起きまして犬の散歩の前、うちの周りは山しかないので杉山を見ましたら黄色い粉が舞い上がってるんですね。私も昔30年くらい前は本当に花粉症で苦しんでおりましたが、最近は行いが良いのかどうかわかりませんが、あまり花粉症でくしゃみ、鼻水というのが出ることがありません。ただ、目がちょっと赤いのがこれは翼状片（よくじょうへん）というのが両目にありまして、それが毛細血管を刺激して赤くなってるんですね。ですから、なんか毎日お酒を飲んで次の日の朝充血してるような感じで思われますけども決してそうではなくて、翼状片が毛細血管を刺激して充血してるように見えておりますので、決して毎日飲んで遅くなって寝てるわけではございませんので言い訳をしておきます。まあ、今日も誕生日のプレゼントとか、ホームミーティングの発表とか、秋山さんの入会式もございますので、会長の時間は以上とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

■幹事報告　　十文字光伸幹事

○ガバナー　早川敬介
職業奉仕委員長　猪俣純一：2024年ー25年度国際ロータリー第2530地区「職業奉仕委員会セミナー」開催のお知らせ
○白河市倫理法人会会長　渡辺義信：令和７年度「倫理経営講演会」名義後援の御礼
○ガバナー　早川敬介：ポリオプラスソサエティ認定状並びにピンバッチの送付について
○ガバナー　早川敬介：令和7年度大船渡大規模山林火災被害支援のお願い
○ガバナー　早川敬介：ポリオ・ハリス・ソサエティ顕彰式典のご案内
○白河南ロータリークラブ会長　西牧拓人：白河南ロータリークラブ週報の送付について
○ガバナー　早川敬介
ガバナーエレクト　泉田征慶：国際ロータリー第2530地区会長会開催のご案内
○ガバナー　早川敬介
ガバナーエレクト　泉田征慶：国際ロータリー第2530地区2024ー25年度区研修・協議会開催のご案内
○米山記念奨学会事務局長　峯純子：ハイライトよねやま300号
○泉田ガバナー事務所：次年度周年事業についてのお伺い

■新会員挨拶　　秋山・ジュペル サロ会員

皆様、こんばんは。「東京第一ホテル新白河」営業部の秋山・ジュペルです。今日からお世話になります。わからないことが多いですが、よろしくお願いいたします。

■各委員会報告

●米山記念奨学会委員会　　成井正之委員長

皆さん、こんばんは。米山記念奨学会から、2月に十文字会員が寄付していただけたので、今年は目標を軽くオーバーしまして5名からいただきました。それと皆さんから毎年、5千円づついただいております。目標金額80万というのは最近になく多かった数字であります。今後ともまだ年度ありますので、是非よろしくお願いしたいと思います。

●親睦活動委員会　　鈴木孝幸委員

【誕生日】矢田部錦四郎会員、佐藤幸彦会員、山縣栄寿会員、佐川京子会員、鈴木満会員、櫻岡敏之会員、佐藤礼子会員
【結婚記念日】片倉義文会員、沼田重一会員、佐川京子会員、松永紀男会員

■本日のプログラム

●第1班　　山口治会員

皆さん、こんばんは。第1班のホームミーティングの報告をさせていただきたいと思います。正直、書記をわたくし久しぶりではあったんですけども、書記泣かせのホームミーティングだったかなというところではあります。あまりテーマに沿った話は少しはしたんですけれども、全体的にはもういろいろ雑談というかお酒の勢いであーでもないこうでもないと話をしたホームミーティングだったかなというところではあります。出席者が、班長が青木大会員。諸橋和典会員、白岩修一会員、鳴島会員、矢田部錦四郎会員と、その他に片倉義文会員と高田久美子会員さんには連絡はなかったそうです。場所は、「お好み焼きゆきちゃん」ということで、青木大会員が本来だと予想してたのは「楓」といういつもの結構良い料理を出していただけるとこでやるのかなと思ってたんですけども「お好み焼きゆきちゃん」ということで、3月11日まだフルオープンしてないお店のようで、料理もほぼ茶色です。料理、とり唐揚げ、コロッケ、お好み焼き、焼きそば、牛肉少しということで。先程、ゆきちゃん繋がりで話すんですけども、佐藤幸彦さんから聞いたんですけども、青木大会員はお店の名前に息子さんであったり娘さんの名前を付けるということで、娘さん楓さんがおりまして、息子さんがユキヒロさんという方がおられるということで、このゆきちゃんというネーミングになっているそうです。というところで、先程情報的に佐藤幸彦さんから教えていただきました。では、入会した動機と今後の抱負ということで、順不同なんですけども青木大会員はちょうど震災の時ですから、矢田部さんが会長の時に入会しているそうです。動機というと、誘われたから入ったということだと思います。私は同級生の集まりで50登龍会というのをやっておりまして、白河高校昭和50年卒の中からのメンバーで構成されてた会なんですけども。年に4回くらいゴルフをやってその後に飲み会をするというそういう会なんですけども。この中でも50登龍会のオープンコンペを年に1回やってたので、参加した方もいるんじゃないかなと思いますけども。その50登龍会の飲み会の中でその当時は、居川君、鳴島君、十文字君、他クラブですけれども筒井タカミチ君。あと、杉山ヒロユキ君というのがロータリークラブに入っていまして、その50登龍会の飲み会の中でロータリーという話が出てきてまして。私ＪＣもＹＥＧも経験したことがないものですから、ロータリーって何やってんのというふうな素朴な疑問をぶつけましたらば、興味あるんだったら例会来てみたらということで来たらもう即いつの間にか入会という結構あるあるのパターンかもしれませんけど、そういう流れで私は入会させていただきました。次は、諸橋会員は大体1班のメンバーは、居川会員が絡んでおります、皆さん。居川会員が誘ってるというパターンで、改めて居川会員凄いなと、よく人買いとかいう言い方する時もありますが、みんな居川会員が絡んでます、諸橋会員は入会して即私が会計やらなきゃいけないのかというようなことも言っておりました。鳴島会員は、居川君に誘われたから、ただそれだけでした。矢田部さん、入会した動機は居川さんですね。話はほとんど雑談のほうに行っちゃいまして。例えば出席率の悪い代表として白岩修一会員に聞いたところ、なかなか出れない理由って何なのという事なんですけども、基本的には仕事。それと、やっぱり結婚したのが遅かったようで、家族との時間を取りたいと。子供がまだ3歳ということなので。そういった理由が夜でも家族との時間を取りたいがために、出席することができないと仰っておりました。白岩会員のお父様。私も入会した時からおられた方ですが、今でも元気でお仕事をされているようで、現在77歳で基本的に多くがお寺とか神社の仕事を自分が先頭に立ってやってるというふうなお話をしておりました。ホームミーティングならではこういう話が聞けるのかなというところで、非常にいい時間だったと思います。他班でも出たと思うんですけど、こちらの第一ホテルさんの特に夜の例会に来るのに駐車場が少ない、停められないという時が多いということなので、夜例会は「シン鹿島」さんにしたらどうかというふうな話は出ました。青木会員にそれを振ったら結構ニコニコしてました。できればそうして欲しいんだろうなというニコニコだったと思います。あとこれもまた白岩会員だったと思うんですけど、提案として食事のパターンは例会終了後に食事ではどうだとかいう話も出ました。例会に出ないのは先輩に甘えているからという話も出てる。それと、寄付金に関して寄付は任意という事なので、これ確か鳴島会員から出た話かなと思うんですけども、会費から出すのはどうか。現在確かに一人5千円ということで財団のほうに寄付出してると思うんです。この辺の言いたかったのかなと思います。それとこれも全く余談なんですけども、小銭を銀行に持ってくと10万円以上ですかね、20万ですかね、手数料高いんですよね。それで、税金払うのに税務署に持ってくと手数料かからない、これは青木大ちゃんかな。そういう情報も聞けました。これまた青木大会員の情報ですが、葬儀屋さんですのでその辺でよく調べてるんだなと思うんですけど、2040年に白河死亡率がピークとなると言っておりました。あとは、皆さんご存じだとは思いますけども「盲導犬応援プロジェクトIN白河2025」3月22日土曜日、新白信ビルイベントホールで1

時から行われますので、まだ先程回ってましたけども会員の方のより多くの参加をお願いして、協力していただかないとこの社会奉仕委員会だけのメンバーでは到底出来る事業ではありませんので、その辺よろしくお願いしますということで、ホームミーティング1班の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

●第5班　　運天直人会員

皆さん、こんばんは。5班のホームミーティングは3月5日18時半から「タントゥ」にて行いました。佐川京子会員が班長で、参加者は永野文雄会員、吉田充会員、佐藤弘会員、私運天の5名です。当日、吉野敬之会員と湊会員が所用により欠席をしておりますが、5人で楽しくさせていただきました。テーマ1の白河西ロータリークラブに入会した動機と今後の活動抱負ということで、これは永野会員のほうから入会の動機は、どこかに所属しなくちゃいけない、永野さんはそう思われていたところにちょうどロータリーからお声がかかったということで、チャーターメンバーとして27人スタートの頃からいます。来年40周年ありますので、40年も長きに渡ってロータリー活動されてる。改めて頭が下がる思いをいたしました。佐川会員に関しましては、亡き吉成清志さんからお誘いを受けてなんと女性第一号の会員ということで、このロータリーに所属している。佐藤弘会員は、お父様の清作先生から言われて僕の代わりをやってくれということで入社3年を機に入会をしましたという事で。吉田充会員のほうからは、みんなが人に声をかけられて繋がりの中で入っている。そこでいろんなことを感じてもらえればいいのかなということを言っておりました。私も、先程名前が上がりました大先生にお誘いをいただきまして、このメンバーもほぼほぼ多分、まあチャーターのメンバーは別ですけども、居川先生からお誘いを受けて入ったのかなと思ってます。そういった繋がりがこのロータリーで入るきっかけになっているのかなと思わせてもらってます。最後に吉田充会員からは、西クラブらしさを失わないように地区やクラブに協力していきたいと。周年とその次の金田ガバナー輩出年度に向けてどんなふうになるか正直不安もありますが、若手が頑張っていかないといけないと思います。はい喜んでの精神で精一杯協力したいと。また、鈴木邦典パストガバナーを支えた方々の意見を聞いてみたらいいのかもしれないなということを言っておりました。もちろん、充さんは若手ですよねって最後に言って頑張っていきましょうねっていうふうに笑っておりましたけども。私も来年、次年度大役をいただいておりますので、身が引き締まる思いですけども公私混同はせずに、まずは自分の事業も大切にしながらできる範囲で支えていきたいと思っております。テーマの二つ目としまして、白河西ロータリークラブに対する要望と新会員に輝ける活動のアドバイスということで、これも皆さん一緒でまずは例会、各種事業に出席すること。そして、多くの方と交流する中でロータリーの価値を感じていただきたいというところが一番の醍醐味かなと思っております。まとめに、5班はチャーターメンバーと女性第一号と、また周年を担当したパスト会長、そして新人の佐藤君ということで、多岐に渡る経験者が参加した面白いホームミーティングだったかなと思います。いろんなホームミーティングならではのこういう経験を皆さんでシェアしながら、終始和やかなホームミーティングということで楽しくさせていただきました。

●第8班　　中嶋一貴会員

皆さん、こんばんは。8班の発表をさせていただきたいと思います。8班は3月4日、新白河の「はなたれ」という居酒屋さんで美味しいお料理と特別ないいお酒と、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。メンバーなんですけども、班長が鈴木孝幸会員、書記が中嶋でございまして、後は上杉会員、兼子会員、瀬谷会員、成井会員、山縣会員で、途中参加で十文字俊之会員が参加されて、一応全員参加という形になりました。孝幸班長のお計らいで、縦横斜めで自由な話をしようじゃないかという形で、ある程度テーマに沿った形ではあるんですけども、非常にざっくばらんに、いろんなお話お伺い出来て非常に私は勉強になったなというふうに思いました。まず、テーマ1のところなんですけども、幾つかパターンがあるかなというふうにお見受けしたんですが、まずはロータリアンの方と会員になられた方の御父上がお知り合いで、ある日突然、ロータリアンの方が複数ご自宅に来られて、親父の許可は取ってあるから入れということで入られたりとか、先程から沢山お名前が出てますけど居川先生がスナック行こうと呼び出して、もうそろそろ潮時じゃないかというような形で口説き落とすとか、あと誘われてるうちが花だぞとか、そういう殺し文句があるんだなと大変勉強になりました。あとはＪＣ絡みです。ＪＣの先輩に誘われて入りましたという方が2名くらいいらっしゃいました。当時、一業種一人で同業者が退会されたタイミングで、誘われてるうちが花だぞということで入られたりですとか、あとはＪＣのコンペの時に堀田大先輩に誘われたとか、そういうようなお話がございました。テーマ1最後のところで成井会員のお話をさせていただきたいんですけども、成井さんは42歳で独立起業をされた際に、ロータリーのお誘いも多かったということなんですけども、52歳で入られました。今回4つのテストをコピーして持ってこられて、全員で読み合わせをしたんですけども、永野会員に出会ってすごくその4つのテストと一致していて、そのロータリアンとして本当に尊敬できる方だということで、そういう生き方というのが

あるんだという理解したというようなお話伺って、大変勉強になりましたしすごい素敵な話だと思いました。どうせなら相性の合う人と商売とか遊びとかしたほうがいいよねとそんなようなお話があって、本当にロータリーって素晴らしい場所なんだなと改めて感じました。テーマ2なんですけども、先程も出てましたけどホームミーティングはやっぱりざっくばらんに話せる場なので、もっと場を設けてもいいんじゃないかというようなお話ですとか、やはり最初に新入会員が入った時に派閥ではないんですけど、ちょっとグループがあったりとか、そういうようなイメージもあるかもしれないので、ざっくばらんに話せるホームミーティングというのはいいよねというお話とか、あとは夜の例会に参加してるけど懇親会みたいなものがないので、もしかしたらそういう機会を作ってもいいかもしれないというようなお話もございました。あとはランドセルの寄付があると伺いましたけどもそういうのを続けたりとか。あとは泉崎の野球大会、私も参加させていただきましたけども、参加チームを増やしたりとか、例えば協議を広げるとか運営は大変かもしれないけどそういうのもやはり社会貢献でいいんじゃないかというようなお話がございました。あとは体育の先生からやっぱり1時間前に来て諸先輩に挨拶すべきだろうと、そういうような昭和のお話もございましたけど、アドバイスとしてありました。一応ご紹介をさせていただいて、わたくしからの報告と代えさせていただきます。

●第10班　　山田顕一郎会員

皆さん、こんばんは。10班の報告をさせていただきます。10班の開催日が2月17日月曜日渡部勝也会員にお世話になりまして「タントゥ」で開催いたしました。出席者は班長の鶴丸会員、書記のわたくし。そして、石川会員、長会員、藤田龍文会員、渡部勝也会員、近藤勝人会員でございました。入会した動機と今後の活動抱負ということなんですけど、入会の動機はかなり強い勧誘というのが一番割合として多かったです。その次に、白河以外のご出身であったので、地域に溶け込むというか地域の仲間を増やすために入会されたとかいう理由もありまして、今後の活動抱負ということでいろんな案が出たんですけれども、今まで継続してやってる事業をもうちょっと進化させてはどうかとか。もっと会員以外でも参加を募れるようにシンプルにしたらどうかとか。あとは、個々のメンバーの希望として指導いただきながら与えられた機会を生かしていろいろトライしてみたいですとか。やっぱりなかなか参加が難しい状況ではあるが、できる限りやれることはやりたい。あとは、自分でいいと思う活動があればそれを押し進めていきたいとかいう話がありまして、その中からいろいろやっていくということで、今、白河地方でモルックという北欧発祥のスポーツが流行っている。モルックに関して藤田龍文会員から、いろいろ外国のチームと戦ったりする時に外国のチームというのはその力任せで打ったりするんですけど、日本のチームは野球でいうとスモールベースボールみたいなやり方をして、モルック一つとってもそのお国柄のようなものが出るので、白河はそのモルックに溶け込みやすいその大会に参加してみたらどうかとか。やはり、これも藤田会員からだったんですけど、宝石の真珠に関してこういろいろ知識を深めるお話をいただいたりですとか、大変面白い話がありました。テーマ2のほうなんですが、要望という部分で言いますと会員会員によって、その家庭の状況であったり会社の状況であったりというのは当然違うわけなので、ロータリーの活動も制限かかったりするというところがあるというところもご理解いただきたいし、そういうのも自分から言ってもいいんじゃないかという話があったり、やっぱりホームミーティングだと個人の周りの人が知らなかった趣味や嗜好などがわかるので、ホームミーティングのような機会を増やせばいいのではないかということで。一番印象に残ったのは入ったばかりの会員が何がどうやったらいいのかわからない、何をどう考えていったらいいのかわからないということが出たんですけども、また別の会員の方がロータリーには多分活動には正解がないから、自分の興味を持った分野であったり、なんか賛同できることがあったらそっちの方向に進んでいけばいいんじゃないかというお話が出て、いいお話ですねというような話があって夜がふけてきました。以上で10班の報告を終わりたいと思います。

●第9班　　大住由香里会員

皆さん、こんばんは。9班のホームミーティングの報告をさせていただきます。うちの9班は3月11日火曜日に18時30分から「居酒屋くろべえ」さんで行われました。班長が須藤正樹会員。そのあとに、宮本会員、遠藤会員、鈴木浩一郎会員、永山会員と書記のわたくしの6名で行われております。早速、テーマ1入会の動機と豊富ですね。永山さんは、吉野会員、堀田会員年度の周年事業のある年に会員増強委員か何かの人数合わせみたいな感じで入りなさいと言われたと記憶してるとのことでした。更に、来月にはガバナーが来るのでガバナーからバッチを受け取れるし、新聞にも載るのでとお得感満載なお誘い文句の後に、とりあえず名前とハンコという形の方式だったそうです。永山さんのお父さんもロータリアンということで馴染みもありましたし、交換留学生も受け入れたということもあり、何に繋がるかは別としてそんなに躊躇するような気持ちはなかったという報告でした。次に、遠藤会員のほうは龍文さんのお父様の弥五兵衛さんにお誘いを受けて、まだご本人がＪＣにも入っていない30代の頃で一番若いメンバーだったのかなとい

うことでした。当時、大信村の「薄井工務店」の社長さんも入る予定ではあったんですが、大信村だったので矢吹に入ることになりお一人で入った記憶があるとのことでした。宮本先生が白河に来て弁護士をやり始めて2年目くらいの時に、そんなに知り合いはいなかったんですけれども白河西クラブを作る時に拡大委員長をやっていた有賀会計士さんから声をかけられ、準備委員会の時から「はくや」という所で準備を行ってきたとのことでした。白河には直接的な知り合いが少なく、ロータリーに入ったことで知り合いが多くなり楽しい経験もさせてもらっているということです。ご自分の事務所でいえば、遠藤さんが土地を見つけて東京の地主さんと交渉して来てくださったり、設計に関してはやめてしまいましたが「相良設計」さん。建設は永野さん。登記は安部先生。電気工事もお名前は出なかったんですけれども、おやめになったメンバーさんだったとのことでロータリー様様ですということでお話しておりました。ロータリー以外で個人で業者を見つけるのは大変だったと今でも思っているというお話がありました。須藤さんのほうがＪＣを辞めて2年は間を置き、その後齋藤孝弘さんにそろそろいいだろうと言われ、そのままわかりましたと返事をし、例会の日にちも何もわからない状況でしたが、はい喜んでとの思いで入会を決めたとのことでした。現状で家庭の事もあり出席はなかなかできない状況ではありますが、子供がもう少し大きくなったらまた力を発揮したいと仰っております。あと鈴木浩一郎会員、動機は明確だそうです。入会した時の挨拶にもお伝えしたようですが、過去から前に進んでいなかったということだったそうです。エピソードとして、ある時食事をしていると青木大さんとばったり会いまして、その時に言われたのが「お前と喋ってると10年前の話をしてるみたいだ、そんなんで従業員も満足できる会社になるのか。」と言われたそうです。それだけではなくて「お前はそもそもロータリーに散々誘われてきたのにずっと断ってきて、そうやって機会を失っているんだぞ。ずっと断り続けたら誰も誘ってくれなくなってしまうぞ。誘って貰えているうちに入って時が止まったものを進めていかないと、お前はずっと10年前のままだぞ。」とストレートに言われてその帰りに車内で奥さんからも「大さんが言ったことには間違いないかもよ。」と、「あなたと喋っていると昔の話ばかりで先進的な話が全くない。」と、「大さんもそれは言わなかったけど、そういう意味だったんじゃないの。」と言われたそうです。それがきっかけで入会したとの事でした。時を進めるために入会したと明確な動機があったそうです。ＪＣをやったことで力尽きてしまったこともあり、何もやりたくなかったと言っておりましたし、ＪＣをやったことで自分が大きくなったと勘違いしたものを、大さんにお前の話は退屈すると言われたことがきっかけで入会を決めたというお話でした。わたくし大住はいつもお伝えしてるように、根本あゆみさんに白河に知り合いがいないんだからとにかく来てみな見学してみなと言われ、実際何をする組織なのかもわからない形で夕食を食べに来たのがきっかけです。その後は、あれよあれよと話が進みまして、気がつけば新人卓話をしていたという状況でした。そして、各委員長も時を振り返ってみると5期ほどやらせていただいて、少しづつ覚えさせてもらってます。テーマ2の西クラブに対する要望なんですけれども、要望としてはやはり最近の出席率が低いという私にとっても耳の痛いお話が出ました。人数は増えているもののなかなか目標の60パーセントには近づかない。これは統計的なものもあると思うあるが、逆に人数が増えたことで自分が出なくても大丈夫といった思考になってきているのかもしれない。クラブ活動は会長1人が悪戦苦闘するものではなく、クラブ全体で盛り上げるものではあるが、最近はそれが薄れてるような気もするとの意見も出ました。なので執行部、そして全委員会の委員長が本腰を入れて行ってほしいとのことでした。また、それだけではなくて執行部や委員長のみではなくて、我々会員一人一人も他人任せになってしまう自分に歯止めをかけ皆で頑張るという声を上げていきたいものだという話が出ていました。例えば、会全体ではなく個人の目標として出席を60パーセントといった形にすることで、自然と会全体のパーセンテージも上がっていくのではないかという話出ています。あと、新入会員の輝けるアドバイスといった点では出席が必須とのこと。ホームミーティングは楽しいといった声が必ず出ます。そして、ホームミーティング後の出席は多少増えるといった傾向があることもあり、ホームミーティングの良さを例会でも出せるように以前も行っていた飲み例会の数を検討し、年代別やカテゴリー別といった席を設けその席の方々とじっくりと会話を楽しむといった形を取ることもありではないかとの案も出ています。これで9班の報告を終わりにしたいと思います。

3月13日　～本日のメニュー～

・キャベツと大根の土佐和え
・筑前煮
・鶏肉の梅生姜焼き
・韓国風海苔巻
・巻麸と若布のお吸い物
・香の物
・水菓子